

だいじょうぶ。ともにあるこう。

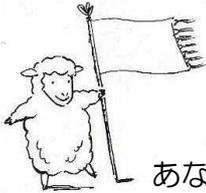
(2017. 10. 3)

三鷹市議会議員

野村 のむら ようこ 羊子



と いっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.103



リベラルの旗を掲げよう！

「リベラル」って、個人を大事にするっていうこと。

お国やお家大事ではなく、

あなたがあなたらしく、私かわたしらしく生きる社会をつくるということ。

だから、戦争をしないことを誓った今の憲法を大事にする。

いろいろな人がいて、いろいろな考え方や生き方があって、

それを尊重し合うために話し合ったり、時には折り合わせたりもする。

ルールを作るときには、独断で決めない、押しつけないということも大事。

いのちや環境を守るための活動をみんなでするけど、国が支える制度も大事。

今、問われているのは、選挙のための言葉やイメージではなく、本質を見極めること。

この国と、世界の未来を見据え、縮小社会でもちゃんとみんな生きていける社会にするために、一歩を踏み出そう。リベラルの旗を掲げて。



■ 9月議会 (2017年第3回定例会)

◆野村羊子の一般質問

1. 市民説明会の開催は、2003年秋の農業公園、2004年春の小中一貫教育校の時と答弁。13年間実績なし！市庁舎建設に関し、多様な市民が参加する「みらい会議」を提案したが、現状維持と答弁。市民協働は“名ばかり”と露呈。



2. 外環中央JCT工事、地盤沈下対策

横浜北線馬場出入口や、北陸新幹線長野県での地盤沈下では、事業者は工事中に地下水位や地盤の低下を確認していたが公表していなかった。中央JCT工事では公表させ、第三者機関で監視すべきと質す。



市長は、事故発生・家屋被害はあってはならない。外環は国道であり責任は国・事業者にある。万が一被害が生じたら**最大限の保障**を求める。1年に**限定することなく**事業者が適切に対応すべき、応急処置も適切に対応するよう支援すると答弁。緊急避難計画や被害後の買取りなどには触れず。今後も重ねて質問していく予定。

◆一般会計補正予算(第2号)。

①太宰治文学館(仮称)でクラウドファンディング？ふるさと納税総合サイト登録料等に180万。寄付集め自体は反対しないが、対象のひとつの太宰治記念文学館(仮称)の施設建設費や設置条例は、議会の議決を経ていない。井の頭公園に建設する予定だが、東京都との協議も未確定のまま、寄付だけ募るのは問題と、反対。

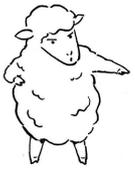


→太宰治文学館整備基本プランの策定延期

最終日の総務委員会で9月末策定を延期と市長が報告。パブコメでの多様な意見等があったためと。自然保護等の団体から意見があり、決算委員会では、建設予定地について、樹木への影響は考慮したが、生物多様性の視点はなかったと答弁。

②(株)まちづくり三鷹から2千万円の寄付。創業支援で出資した会社が上場し売却益が出たというが、まち鷹自体は営業利益がマイナス。売却益を今後の事業のために活用せずに、市に寄付する理由が不明。市が公として中小企業支援をとするが、具体的に未定。まち鷹の存在意義を問い、反対。

■2016年度決算審査特別委員会



今回は伊沢議員が委員。

◆一般会計決算認定に反対

○三鷹中央防災公園・元気創造プラザの総事業費は返済利子含め268億

円。市民からの不具合の指摘は数百件に上り、利用率は低下。維持管理費のコストは莫大。

○庁舎等建設基金に20億円積む。建替え時期含め最初から市民と意見交換をすべきだが、その前に、現在地での建替方針を決定し、問題。

○太宰治文学館も、突然補正予算で浮上した計画。3億かけ数千万の維持管理費をかける。いのちを支えるどんぐり山を廃止する一方での建設には納得しがたい。場所選定の問題も指摘。

○東西の多世代交流センター(児童館)の日常活動の代替施設が未定。子どもたちの居場所が必要。

◆介護サービス事業特別会計決算認定に反対



○市立特別養護老人ホームどんぐり山の廃止に反対。廃止の理由として「(どんぐり山の)利用者は市民のなかで少数」とであると答弁。公が持つ生存権の保障に反する発言であり、強く抗議。どんぐり山を廃止することは、高環境・高福祉を標榜する三鷹市の責任放棄である。どんぐり山の廃止は、低所得者、困難を抱えた高齢者が路頭に迷うことになり、断じて認めることはできない。

◆下水道事業特別会計決算認定賛成

東部水再生センター長寿命化業務等委託事業は3年間で限度額10億9,900万円。日本下水道事業団に丸投げではなく、自前の技術者を養成する必要があることを指摘。長寿命化は必要なので賛成。



■9/28(木) 本会議最終日に上程された衆議院選挙のための補正予算7409万円に反対

■議員提案意見書

★野村提案「ヘイトスピーチを許さず、人種差別撤廃条例制定を求める意見書」: 否決。

★野村提案「緊張が高まる朝鮮半島において、平和的解決を求める決議」: 自公維反対で否決
☆島崎提案「定時制高校の存続を求める意見書」: 自公が反対し否決。

■外環特別委員会

★「北野の里(仮称)まちづくりワークショップ報告書」が完成。市庁舎ロビーと北野地区公会堂でパネル展示を実施。その反応を報告された。

■東京外環道工事関連

★8/28(月)横浜北線馬場出入口地盤沈下家屋補償説明会 & 現地視察。



夜の説明会に先立ち現地視察。円形状にとぐろを巻くトンネルが掘られた丘。その南側斜面の広い範囲で被害発生。JR擁壁のヒビ割れは拡大しているとご近所の話。近隣では、道路との敷地境、駐車場等々で最近補修したとみられる白いコンクリートが点在。



説明会では、被害が継続中は補修・補償をしない。継続中は地盤や地下水位も計測し続ける、計測中の基準点50箇所全てで沈下と説明。いつまで被害が続くかは見通しが立っていない模様。沈下地域と地下水脈がつながっていると回答。

★9/1(金) 中央JCT地中拡幅部の入札が取消。談合疑惑から延期されていた受託事業者選定が中止。つなぎ部分の拡幅部の工法も未定のまま、本線やランプトンネルは掘り出す?

■9/2(土) 午前: 福島原発事故刑事訴訟支援団第1回公判報告集会。スタッフとして参加。

■9/2(土) 午後: 避難の協同センター「避難の現状と今後の支援を考える交流集会」。スタッフとして参加。どちらも熱気溢れる会でした。

野村羊子といっしょにつくる三鷹の会newsNo.103
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-30-12-104
Tel&Fax:0422-72-2425

E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net
Url: <http://www.nomura-yoko.net>
Twitter: @hitujinomura

